

アテンダント コンソール多重 TSP 例の TechNote

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題： 多重 TSP 例においての問題](#)

[解決策](#)

概要

この資料にまだ TSP アプリケーションの後でさえも先立ってタブ ([コントロール パネル > 電話 およびモデム > Advance タブ](#)) を存在 する テレフォニー サービス プロバイダー 1つ以上 (TSP) 例がそのサーバからアンインストールされるシナリオを解決する方法を記述されています。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- CUAC は 10.5.2/11.0.1 を進めました
- Unified Communications Manager IM & プレゼンスサービス 10.5.2/11.X
- TSP設定

使用するコンポーネント

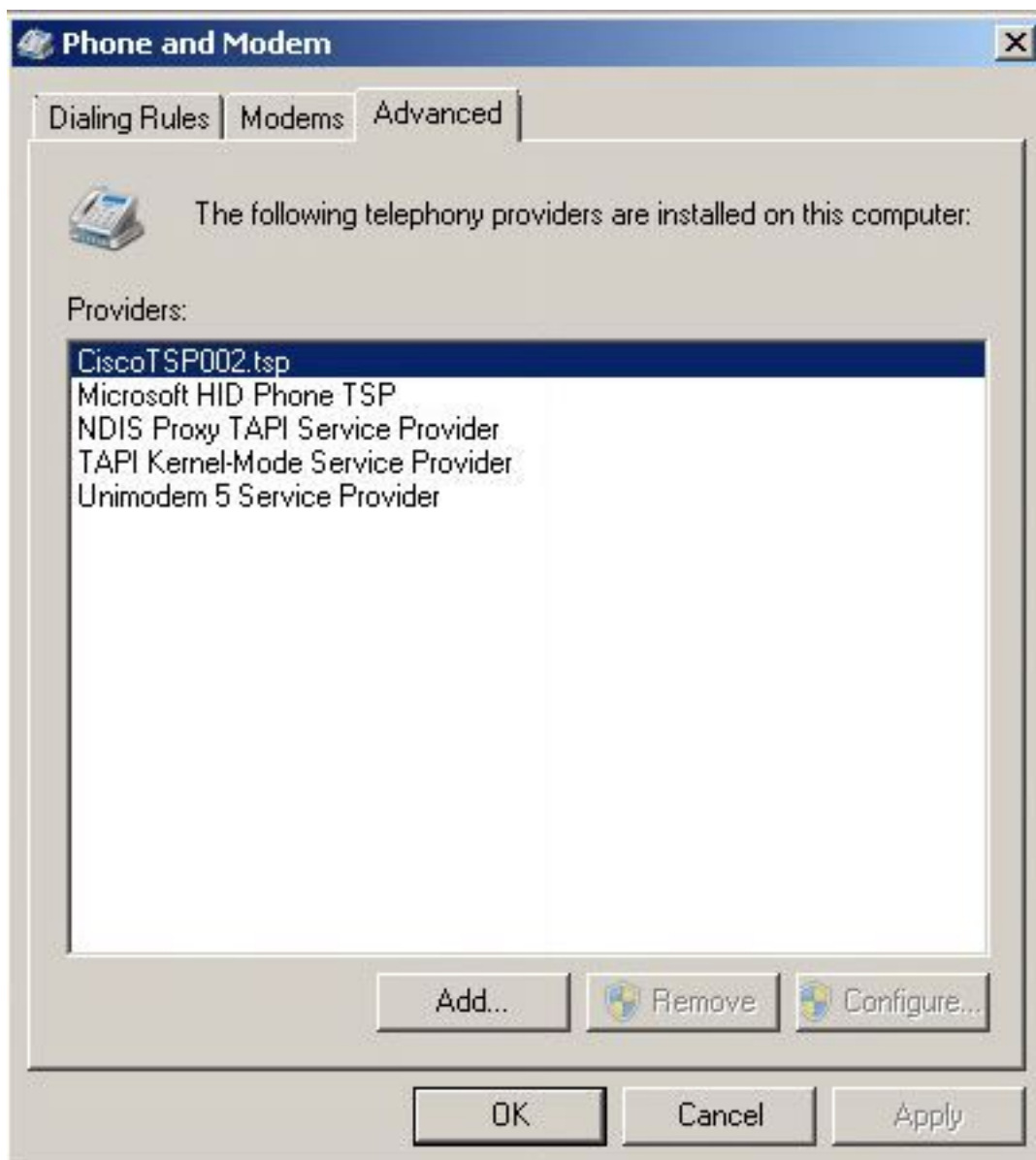
このドキュメントは、特定のハードウェア バージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

問題： 多重 TSP 例においての問題

1つ以上のイメージに示すように TSP 例は TSP のアンインストールの後でさえも [モデム >](#)

Advance タブ電話をかけるためにナビゲート する間、まだ目に見え。



取除けば設定は選択不

可能になり、それ故に削除は可能性のあるではないです。取除けば設定は選択不可能になり、それ故に削除は可能性のあるではないです。取除けば設定は選択不可能になり、それ故に削除は可能性のあるではないです。取除けば設定は選択不可能になり、それ故に削除は可能性のあるではないです。

解決策

ステップ 1. TSP の開始 インストール。 CUCM パブへのナビゲート > Cisco Unified CM 管理 ページ > アプリケーション > 差込式。ダウンロードでイメージに示すようにクリックし、CUAC サーバ ウィンドウ OS ビット サイズに基づいて 32 ビットまたは 64 ビット クライアントのセットアップを移動して下さい。

[Download](#)

[Cisco TAPI 32-bit Client](#)

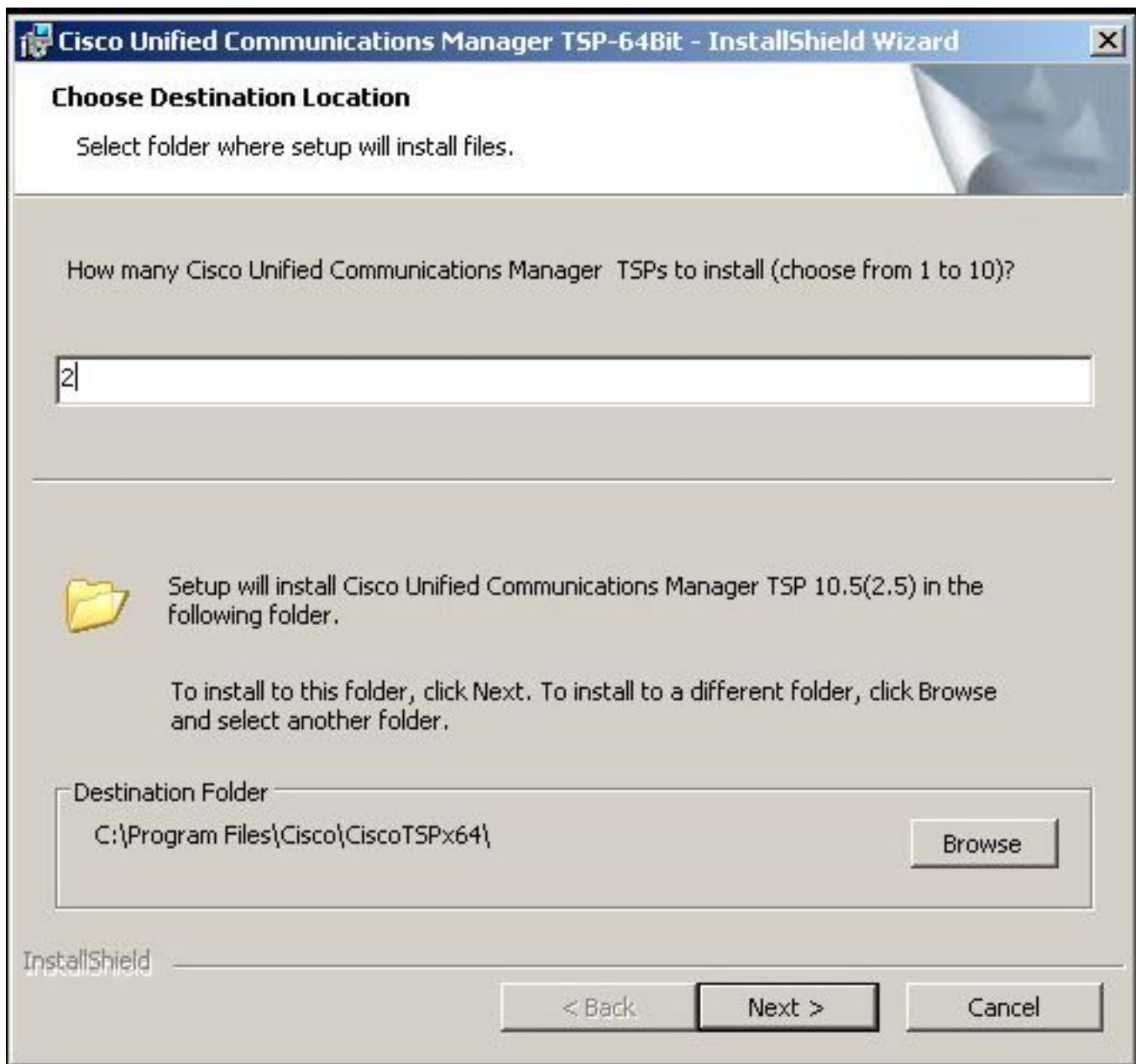
[Download](#)

[Cisco TAPI 64-bit Client](#)

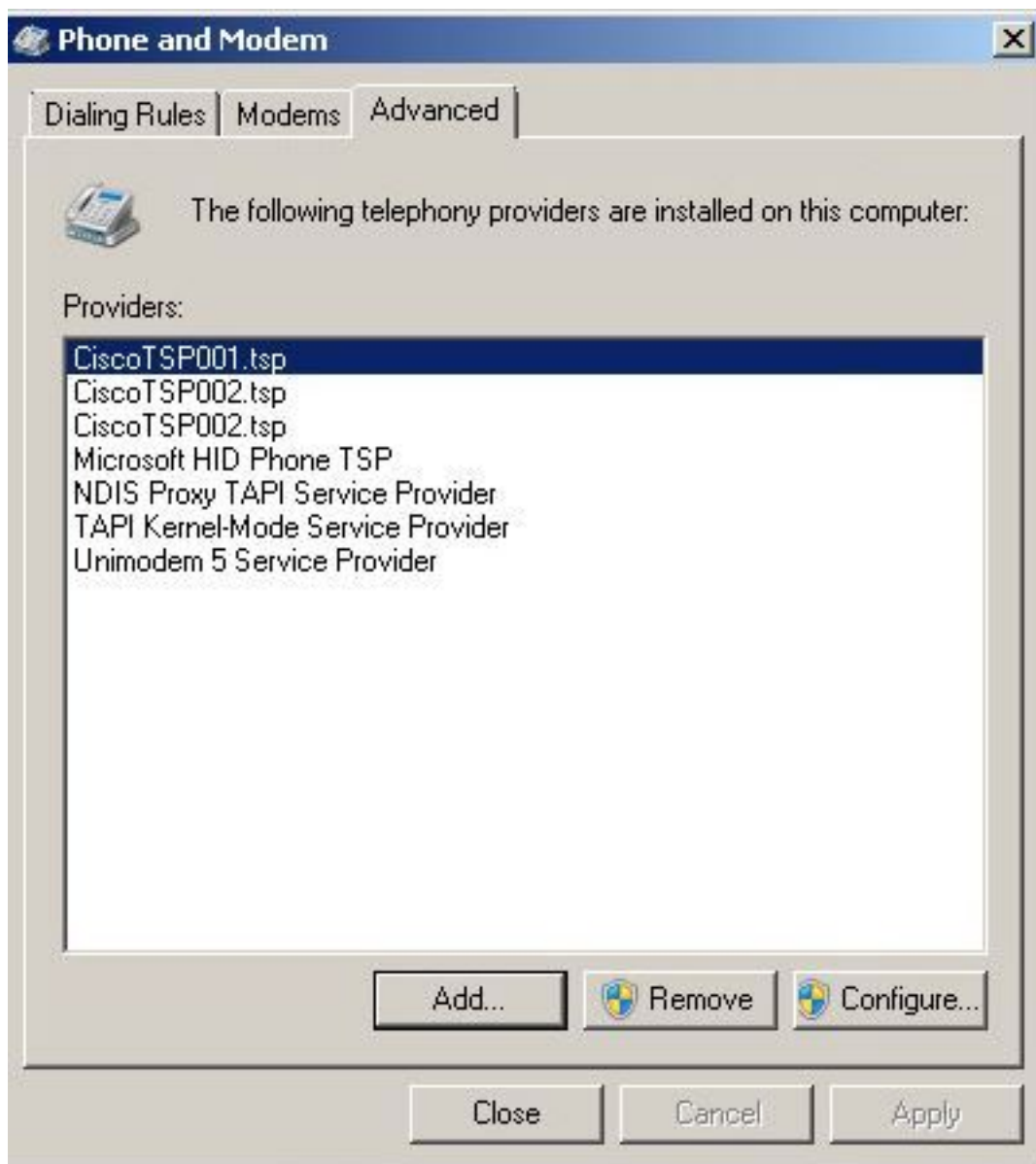
ステップ 2.インストールすべきか Cisco Unified Communications Manager TSP 何かの値 2 を入力して下さい (1 から 10) に選択して下さいか。

この値は残っている例の数で延期します。シナリオで最初にインストールされた少なくとも 2 つの例があったことを意味するのは CiscoTSP002.tsp です。残っている例はまた CiscoTSP003.tsp である場合もあり、そのような場合値 3 は選択されます。また CiscoTSP002.tsp、最大値である、CiscoTSP003.tsp および CiscoTSP004.tsp で去る、選択する 4 つをシナリオがある場合もある。

。



ステップ 3 電話およびモデム > Advance タブへのアテンダント コンソール サーバ ナビゲートのインストールおよび再始動の後。この場合 3 つの例 CiscoTSP001.tsp、CiscoTSP002.tsp および CiscoTSP002.tsp を表示できます。何れかの 1 CiscoTSP002.tsp を選択し、イメージに示すように、『Remove』をクリックして下さい:



ステップ 4. Cisco 管理 ガイドに述べられるプロシージャによって TSP をもう一度アンインストールし、インストールして下さい。